

卒隊後の「今」と「これから」

田
人
地 区

カ
フ
エ

紺野 琴水さん

2020年11月から2023年3月にかけて
田人地区の協力隊として活動。

地域おこし協力隊がつないだ縁

2020年11月に田人地区の地域おこし協力隊として、神奈川県から本市へターニングしてきた紺野琴水さん。卒隊した昨年4月には「一凛の花株式会社」を設立し、古民家カフェ「HITO-TABI」の運営やイベントの企画などを行っています。

前職は、航空会社でグランドスタッフとして勤務していました。海外の方と接し、異文化の考え方や価値観に日々触れる中で「ありのままの自分でいられる場所」や「癒しの場所」を作りたいと考えるようになったそうです。

そんなとき、コロナ禍によって、これまでの日常や働き方などが大きく変わり始めた頃、何か新しいことを始めたいと考え、頭の片隅ですっと思い描いていた「癒しの場所」づくり。紺野さんにとって一番心が落ち着く癒しの場所は、大好きな祖母が住む「いわき」でした。その思いと行動を後押しする機会となったのが「地域おこし協力隊」。都会からいわきへ移住する決意を胸に、紺野さんの挑戦が始まりました。

「人の温かさ」に恩返し

前任の協力隊が地域の方と設立した古民家カフェ「HITO-TABI」。その運営に協力隊として携わりながら、経営のあり方やコンセプトを根本から見直した紺野さん。地域の方と協力しながら田人産の食材にこだわりの、地域に根差すカフェであるとともに、若い世代の交流人口を増やす取り組みを積極的に進めていきました。こうした地域の方たちとの触れ合いの中で芽生え始めた気持ち。「人の温かさ」にどれだけ助けられたか分からない。そんな地域に恩返しをしたい。その気持ちが、田人町での起業を決心させました。

卒隊した現在は「HITO-TABI」の事業を承継し、昨年11月にはゲストハウスをカフェ内にオープン。地域で雇用を生み出すことが重要と考え、地元雇用を力を入れています。

「家族のように自分を温かく受け入れてくれたこのまちを、これからも大切に守り続けていきたい」と話す紺野さん。

田人町に咲く一凛の花。皆さんもその癒しの場所へぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか。

Information

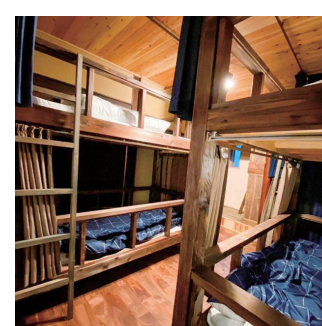



HITOTABI0515

◆住 所 田人町黒田唐沢35

◆営業時間 11:00~17:00(ランチ~14:30)

◆定休日 月曜・火曜



「ただいま」と帰ってこれよう
なゲストハウス



5月末までいちごフェア実施中



HITO-TABI直売所では、田人町で採れた
お米や野菜なども販売しています。



古民家の魅力に包まれながら、ゆったりと
過ごせる「癒しのカフェ」

